

避難行動要支援者セミナー

～きづく・つながる 要配慮者目線の災害を考える～



日時

11月26日(水) 第1回 10:00～11:30

受付: 9:45から

第2回 15:00～16:30

受付: 14:45から

会場

サニープレイス座間 3階 多目的室 (緑ヶ丘一丁目2番1号)

対象者

要配慮者ご本人・そのご家族や関係福祉施設の方など

参加費

無 料

定 員

各回 30名 (事前申し込み)

内 容

セ ミ ナー : 災害と避難行動配慮者の備えについて

体験コーナー: 排泄・水・食事・電気・屋内安全・室内の後片付け

持ち物

筆記用具・飲み物・タオル・動きやすい服装

申込方法

氏名・連絡先・参加人員をいずれかの方法でご連絡ください。

- ・ 座間市公式LINE 右下の二次元コードを読み取ってください。
- ・ 電話: 046-252-7395へ連絡ください。
- ・ FAX: 046-252-7773へ送信願います。

注意事項

- ・ 時間に遅れずに集合してください。
- ・ イベント中は、スタッフの指示に従ってください。
- ・ 中止が決定した場合には、前日16時までに市のホームページに掲載してお知らせします。

二次元コード

〈主 催〉 座 間 市 / NPO法人 ざま災害ボランティアネットワーク

〈お問合せ〉 座間市くらし安全部危機管理課 TEL: 046-252-7395

NPO法人 ざま災害ボランティアネットワーク

zama.saigaiVN@gmail.com



避難行動要支援者のことを考える

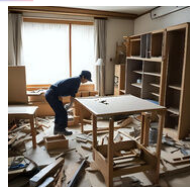
地震から「いのち」を守る 8選

1 入れ物を頑丈に



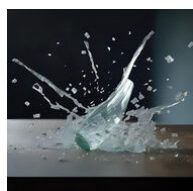
何よりも住まいを頑丈にしよう
確かに、お金がかかるかも。
命は一つです。耐震診断結果
の対策を・・・

2 中味を固定しよう



入れ物が丈夫でも、中味が動けば
被害が出ます。大型家電・家具類
は確実に固定、家具の配置を考え
よう。避難路を考えよう。

3 屋内危険の除去



TVの固定、ガラスを使った
家具・食器棚のガラス飛
散の飛散防止。足をけが
したら「足手まとい」一
人では行動できません。

4 排泄のことが一番です



今まで、排泄を我慢しき
った人はいません。大丈夫
ですか？「トイレ・バック」
を備えましょう。衛生環境
の悪化を防止。

5 飲用水は大丈夫ですか



電気が止まったり、給水インフ
ラが壊れると水はないですよ。
水は来ません。1人1日3リッ
トル → 5日分
マンション暮らしの方は特に。

6 災害食のことは考えていま すか？



最初は、火がなくても食べられるもの。
その先は「米」を切らず「炊き出し袋」
で乗り切ろう。高い非常食は不要です。この袋
は賞味期限管理がいりません。

7 電気が不安定になります



街は真っ暗です。スマホも使えな
い。電気は最悪10日間是不安定
になります。電気は誰も持って来
てくれません。夜間には発電機は
使えないのです・・・(;▽;)

8 助け合うつながりがありますか？



行政も被災者になります。日ご
ろからのご近所との関係作りが
大切です。「受援力」（助けを
求める力）を高めてください。
基本は日々の「挨拶」です。

災害時は想定外のことが起きます。残念ながら支援は簡単には機能しません。
避難所は発災後スグには準備できません。「**おうち避難**」が最良の選択です。

「**自助6割**」「**隣助3割**」を備えましょう。

災害時は、「**自分のことは自分でやる**」が基本です。

この、「**災害体験イベント**」を通じて学んでください。

このセミナーを通じて、災害の「**知識**」を「**技**」に変えましょう。